

ならはみらい

ならは藍染め会×檜葉中学校キャリア教育の作品が完成!

ならは藍染め会では、7月に檜葉中学校1年生と一緒にキャリア教育の一環として藍染め製品を作成しました。檜葉で育てた藍の乾燥葉を使用しており、ひとつひとつ丁寧に染め上げたもので藍の色がよく出てます。10/30(土)のならSUNフェス2021で出展されますのでお楽しみに!!



“ならはみらい”の最新情報を季節ごとにお届けします!

- P.2 インターン生の受け入れ始めました!
- P.3 ならは応援団・ならはふるさと案内人活動報告
最新情報をpick up!
- P.4 紹介コーナー:地域を知ろう! 檜葉町社会福祉協議会
みらいスタッフが紹介!イマドキ“ならは事情”
- P.5 ディープなひと。を紹介♪:遠藤知行さん
移住促進事業の取り組みをご紹介します♪
- P.6 表紙記事をふかぼりっ! 等

一般社団法人ならはみらい

2014年6月末にまちづくり会社として設立。
「きずな・安心・活力」この3つの基本理念のもと、町内外から応援をいただきながら町民自身が主体的に関わりを持ち、住みよい暮らしとなるよう様々な事業に取り組んでいます。

ならはみらいでは、7月よりインターン生の受け入れをスタート！
社内はもちろん、業務を通じて地域に新たな風を吹き込む
きっかけになることを期待しています♪

インターン受け入れの主な目的

- ①新たな視点を取り入れることで事業内容の改善に活かす
- ②社内の活性化やスタッフの成長を目指す
- ③まちづくり・復興に携わる仕事に関心を持つ若者を増やす

インターン生のご紹介

Q. 檜葉に関わり始めたきっかけは？

A. 2019年に復興庁主催のインターンシッププログラムを通して檜葉町に初めて来ました。その時出会った方とこれからも繋がりたいと思い、長期休み毎に檜葉に通いました。
関わり続けるうちに、だんだんと、檜葉町で”暮らしてみたい”と思い始め、今年の3月から檜葉町に移り住んで、大学のオンライン授業を受けながら生活しています。

Q. インターンをしたと思った理由は？

A. まだ出会ったことのない風景やひとと出会いたいという気持ちが強くなり、ならはみらいでのインターンシップに申し込みました。
また、私は将来、ならはみらいのような、事業一つ一つがまちの未来につながるような仕事ができればと考えています。檜葉町の未来を創る仕事を間近で見て、感じて、学びたいです。

Q. インターンでやっていることは？

A. 主に、笑ふるタウンに関わる仕事しています。こんな企画を考えたら、「〇〇さんは喜ぶかな？」とか、「子どもたちの笑顔が想像できるな〜！」など、私がこれまで出会ってきた町民の方々の顔を思い浮かべながら、仕事ができることが何よりも楽しいです。人との出会いも、楽しみの一つです。



日野 涼音
(ひの・りょう)

1999年山形県山形市生まれ。
東北芸術工科大学
コミュニティデザイン学科4年
好きな食べ物は果物全般！

笑ふるタウン情報 **ならSUNフェス2021が開催されます！**

日時 10/30 (土)10:00~14:00 **場所** みんなの交流館ならはCANvas付近

昨年に続き今年もコロナ禍でのイベントとなります。

感染対策をしっかりと講じて開催いたします。入場口での検温等のチェックや館内の入場制限もあり、来場者様にはご不便をおかけしますが、皆様方のご協力をいただき、安全・安心な開催運営を行います。

会場では毎年恒例の農産物品評会、餅投げはもちろん、交流館2階では教育関係の作品展示、町道でマルシェ、ステージでは町民の演舞を予定しております。皆様のご来場をお待ちしております。

※マスク着用の上、ご来場いただきますようお願い致します。





町外からのチカラで町を元気に!!

ならは応援団 活動報告♪

ならは応援団員の皆さんによる、
今年度の活動をPick upしてご紹介します!

檜葉での活動を見据えた オンラインプログラムが始動!



ON LINE PROGRAM



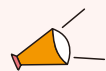
檜葉町とも縁の深い立命館大学の山口洋典教授が受け持つ授業「平和人権フィールドスタディ」内のテーマ「減災まちづくりプログラム」の受講生6名を対象にオンラインプログラムを実施しました。

コロナ禍という状況から生まれたこのプログラムは、「福島に行かずして、福島について知る」をテーマに、檜葉町についてのレクチャーや檜葉で参加学生達ができることなどを2日間に渡ってオンラインでおこないました。参加学生からは「実際に見たわけではないので、分からない部分も多い」といったリアクションもあがる中で、町内で取り組まれているサークル活動などの交流会を「ならはCANvas別館」として行うなど、参加学生達が檜葉町で具体的にどういったアクションが出来るのか、様々なアイデアが挙げられていました。

今後は事務局とともに、いつ訪問をするかなど、企画の実施に向けた話し合いを進めていきます。



立命館オンライン授業



応援団員数

(令和3年9月14日時点)

団体登録 **20** 団体 個人登録 **271** 名

檜葉町に想いを持って下さる
“ひと”のつながりを大切に。



Pick up

葛尾村イベントへ参加!

7/25(日)葛尾村の交流館で開館3周年感謝祭“あぜりあ市”が開催され“ふたばエイト”として、ブース出展してきました。



富岡町のお酒の販売や各町村の最新情報やおすすめスポットなど、8町村の現状を発信! 今後も様々な場所で双葉郡の“今”を伝える活動をしていきます! グッズ製作も検討中です! お楽しみに!

ご報告

今年も星空酒場が開催されました。

恒例!

ここなら笑店街では、7/1より今年も星空酒場が開催! しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、イベント期間の途中で中止となってしまいました。



外飲みを楽しみにしていただいていた皆様には申し訳ございません。来年も開催を予定していますので、楽しみにお待ちください!



New!

ならはみらい新たな体制で発進!!

総務係

人事・経理等、組織全般事務

企画事業係

まちづくりにおける取組全般及びイベントの実施

移住促進係

移住促進に係る仕組みづくり・管理運営

施設管理係

各種施設等管理運営及びイベントの実施

7月より、移住定住係が新たに加わり事業展開していくこととなりました。より良い“まちづくり”のため、職員一丸となって各種事業に取り組んでまいります! 皆様のご理解とご協力のほどどうぞ宜しくお願い致します。

檜葉町新たなコミュニティづくり懇話会

取組 町内での充実した生活環境を整えるべく、下記の4つの柱を軸に地元企業・進出企業・町民有識者で会議を重ねています。

①新コミュニティ形成への深化

②地域(住民)が企業を知る

③企業が地域(住民)を知る

④お互いの共通グラウンドを作る

地域を知ろう！

まずはお互いを知るところから始めよう！

「③企業が地域(住民)を知る」にスポットをあて、町内団体を紹介します。

No.7

社会福祉法人檜葉町社会福祉協議会

【檜葉町大字北田字鐘突堂5-5(檜葉町保健福祉会館)】

【業務内容】“みんなで支え合い幸せを実感できるまち”に向け、町民の誰もが安心して暮らすことのできる地域福祉を推進。



社会福祉主事
岡崎 春香さん

【地域との関わり】介護予防、地域交流サロン、通所介護、訪問介護等の福祉事業を通して町民の健康保持や生活の安定を図るほか、町民の生活に関するあらゆる福祉の総合相談対応を行っています。



地域交流サロンの様子

【PR】一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく

地域共生社会の実現をめざし、関係機関や地域の皆さんと連携しながら高齢、障がい、児童福祉をはじめとした多様な福祉ニーズに取り組み、包括的な地域福祉を推進してまいります。



これが イマドキ! “ならは事情”

・ならはみらいスタッフが紹介!

ならはみらい☆健康事業所宣言!☆

総務係の西出です。健康事業所宣言とは、福島県健康保険協会が進める取組で、事業主と従業員が一丸となり、従業員が心身ともに元気に働ける会社を目指していこうという活動です。9/14には職員向け健康セミナー「メンタルタフネス睡眠力講座」を実施。質の良い睡眠でみらい職員の健康増進と活躍にエール!



私も積極的にメタボ解消(?)に取り組みます!

ならはみらい共創事業＊公募中!

企画事業係の木村です。当法人では、まちづくり事業の公募を行っております。提案事業に対して、事業費を交付いたします。(下限上限有)町に関わる様々な方から、ウィズコロナ・ポストコロナの時代の変化に対応した各々の専門性や特性、独自の視点を活かしたまちづくり事業の提案をお待ちしております。



申請書類に基づき、ならはみらい共創事業審査委員会が審査を行い選考いたします。

つながりの深い“ひと”をご紹介します！ディープなひと。

2016年まではリフォーム関係の職に就いていましたが、転勤を命じられたこと、避難により檜葉を離れ、地元の大切さを改めて感じたことがきっかけで辞職しました。現在は、おそうじ本舗檜葉町店を経営しています。これからの檜葉町を考えたときに、若者が働ける場所を作りたかった。それが檜葉で仕事を始めた一番の理由です。おかげさまで、檜葉に住む若手たちが現場の第一線で頑張ってくれています。今年4月から



は商工会青年部の部長になりました。

青年部の役割は町のために貢献すること。最近では、多方面から声をかけていただくことが多くなりました。

檜葉町商工会青年部 部長
(檜葉町山田岡出身)



えんどう

ともゆき

遠藤 知行さん

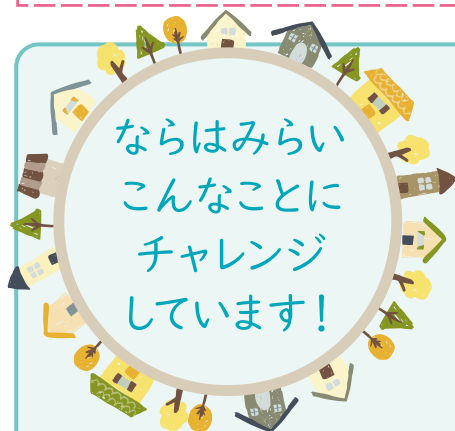
特技：サッカー



現在も一緒にやりませんか？

お話をいただいている、その動きをみていると青年部としての活動が認めてもらえたのかなと感じています。

夏には、町を盛り上げるために自分たちで“スワン祭”を企画しました。“檜葉の力”を集めてイベントをつくりたいと思い、ならはみらいさんにもご協力いただきました。今後も他団体とタッグを組んで共同のイベントをつくりたいですね。イベントに関わる町の人が増えれば、檜葉を盛り上げる企画として中身の濃いものになるはず！これからも町の人と一緒に檜葉のために活動していきます。



“移住促進事業、進行中！ 視察を通して、檜葉の魅力を掘り起こしています！”

ならはみらいでは昨年度から、次世代型移住促進事業をスタートし、「居（コミュニティ）・職（仕事）・住（住まい）」の促進につなげる取り組みを進めています。その一つが、首都圏の大学や企業の視察受け入れ。学生の滞在及び将来的な就職につながる研究テーマの掘り起こしのほか、企業の起業に繋がる現地調査等、伴走支援を行っています。

視察例① アドベンチャーツアーの造成に向けて

多様な人が住みたくなるライフスタイルの実現を目指し、移住促進事業では余暇を楽しむコンテンツの創出を目指しています。この度の視察では、全国各地で学生・企業向け研修プログラムにも通じるアドベンチャーツアーを運営している事業者を招き、木戸川渓谷や天神岬キャンプ場、Jヴィレッジ等の視察とともに、地元のサーファーさんとも交流の場を持ちました。



視察例② 地元企業との協業に向けて

檜葉町内には電気関連の企業が多く、スマートコミュニティ事業等、町の施策にも繋がっているため、まずは研究フィールドになりうるかの現地調査を兼ねて、工業系大学の視察を受け入れました。アンフィニ福島工場をはじめ、福島しろはとファームの甘藷貯蔵施設等を訪問し、社員の皆様と積極的な意見を交わしました。

新型コロナの対策として、視察者には事前のPCR検査及び到着時の抗原検査へのご協力をお願いしています。

🏃 Fukabori! *藍ストール*今年もママにお届け♪

今年も赤ちゃんを出産したお母さんたちに贈られる“藍の生葉染めストール”を染め上げました。檜葉の地で育った藍も今年で6年目。化学薬品を使わず自然の恵みのみで染め上げたストールは、赤ちゃんの敏感な肌にも優しくできています。



今年の藍の育成は、新しい場所に畑を借り栽培。畑からたくさんの栄養を吸収して元気な藍に育ちました。檜葉のお母さんたちが愛情いっぱい育て上げ染め上げたストールです。

町に響く子どもたちの声は元気の源です。檜葉のお母さんからママへ贈るストール。ママたちも愛情いっぱいにお子さんを育てていかれることを願って♪



🔊 News 最新のニュースをお届け!

お知らせ 交流館のガイドブックリニューアル!

世代や地域を越えて多くの方々に交流館を使っていただきたいという想いから、利用に必要な情報を



ぎゅっと詰め込んだ案内冊子を作成しました!建物外観を美しく見せることができるよう工夫した横に長い形が目を引きまします。設置いただける施設・店舗がありましたら、お問合せ下さい!

お知らせ 昨年に引き続きシンポジウム開催!

8町村のまちづくり会社等が集まった組織“ふたばエイト”が今年もオンラインシンポジウムを開催します!

ふたばエイト公式キャラクター
“エイトレンジャー”



しゃべくりエイト

～“双葉の今”を深堀りトーク～(仮)

日時:2021/11/20(土)15:00～

双葉郡の情報が盛りだくさん!
みんな遊びに来てね!

※詳細が決まりましたらならはみらいHPにてご報告します!

🕒 MIRAI Now ならはみらいの動き

- 7月**
- 9日 ● 社内研修会
 - 15日 ● ふたばエイト会議@川内
 - 25日 ● あぜりあ市@葛尾
(ふたばエイトイベント参加)
 - 20日 ● 全体会議
 - 28日 ● 社内研修・視察
 - 31日 ● 藍染め体験
- 8月**
- 1日～ ● 星空酒場@ここなら笑店街
 - 19日 ● 藍染め活動
 - 17日 ● 全体会議
 - 20・21日 ● ここなつ祭※中止

- 9月**
- 10日 ● 社内研修会
 - 14日 ● 社内講習会
 - 15日 ● 全体会議
 - 26日 ● スワン祭

毎月実施

檜葉町活性化協議会会議(第1水曜日)
ここなら笑店街テナント会(第1木曜日)

公式ホームページはこちら!



一般社団法人
ならはみらい



みんなの交流館
ならはCANvas



ここなら笑店街

その他、Facebook・
Instagramもcheck!

発行者・問い合わせ先

一般社団法人ならはみらい

住所:〒979-0604 福島県双葉郡檜葉町大字北田字中満260番地 みんなの交流館ならはCANvas内
電話:0240-23-6771 FAX:0240-23-6772

Mail:info@narahamirai.com Web:https://narahamirai.com

